沿岸の観測局の変動量の一覧(高さ)

観測局名	所在地	高さの変動量[cm]				
		本震前後 (※1)	本震翌日から 1年後まで(※2)	本震9年後から 10年後まで(※2)		本震前から 10年 間の累積 (※4)
 東通		0	3	3	(<u>*</u> 3)	9
東通2	青森県下北郡東通村大字白糠	1	3	0	7	8
	青森県上北郡六ヶ所村大字尾駮	1	3	0	5	6
六ヶ所 S三沢	青森県三沢市織笠	0	2	0	3	4
三沢	青森県三沢市東町	0	2	0	3	3
八戸	青森県八戸市小中野	-1	1	0	2	2
<u>八尸</u> 種市	岩手県九戸郡洋野町種市	-3	-2	0	<u> </u>	-4
S洋野	岩手県九戸郡洋野町中野	-4	-3	0	-2	-6
<u>5件却</u> 久慈	岩手県久慈市宇部町	-7	-5	0	-3	0
S普代	岩手県下閉伊郡普代村第1地割	(※5)	(※5)	1	(※5)	-20
岩泉1	岩手県下閉伊郡岩泉町小本	-18	-12	0	-7	-20 -25
宮古	岩手県宮古市大字津軽石	-35	-12	2	6	-25 -29
山田	右于県省ロルベナ/年軽石	-35 -49	-8	2	9	-39
釜石	岩手県釜石市甲子町	-49 -54	0	3	28	-39 -26
医力 S大船渡	右于宗金石市中于町 岩手県大船渡市三陸町吉浜	(※5)	(※5)	2	(※5)	-26 -38
大船渡	右于宗人加坡中三陸町百萬 岩手県大船渡市赤崎町	-75	5	3	40	-36
入配股 S陸前高田	岩手県陸前高田市小友町	(※5)	(※5)	3	(※5)	-36 -28
気仙沼		-65	7	3	43	-28 -22
S本吉	国城県太田石川田が岡田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	(※5)	(※5)	3	(※5)	- <u>22</u> -19
志津川	宮城県本古郡南三陸町志津川	-68	12	3	55	-19 -14
忑浑川 S石巻北上	宮城県石巻市北上町十三浜	(※5)	(※5)	4	(※5)	
	宮城県石巻市雄勝町桑浜	(※5)	(※5)	4	(※5)	-29 25
S石巻雄勝 女川	国城県石巷市雄勝町条浜	-89	15	3	63	-35 -26
M牡鹿	宮城県石巻市大字寄磯浜	-107	17	6	68	-39
<u>地在底</u> 牡鹿	宮城県石巻市鮎川浜	(※5)	(※5)	5	(※5)	
五庭 S石巻	宮城県石巻市長渡浜	(※5)	(※5)	4	(※5)	-38
S石巻牧浜	宮城県石巻市牧浜	(※5)	(※5)	4	(※5)	-36 -26
矢本	宮城県東松島市矢本	-50	13	3	54	5
利府	宮城県宮城郡利府町利府	-29	4	3	31	2
S七ヶ浜	宮城県宮城郡七ヶ浜町吉田浜	(※5)	(※5)	3	(※5)	12
名取	宮城県名取市閖上	-26	10	(※7)	(※7)	(※7)
<u></u> 旦理	宮城県亘理郡亘理町	-22	6	2	28	6
<u> </u>	福島県相馬市中村	-30	6	2	30	0
小高	福島県南相馬市小高区蛯沢	-55	(※6)	3	23	-31
//周 楢葉A	福島県双葉郡楢葉町下小塙	-51	5	3	26	-24
いわき	福島県いわき市平四ツ波	-48	7	2	29	-20
<u>北茨城</u>	茨城県北茨城市磯原町磯原	-45	3	2	21	-22
S高萩	茨城県高萩市高浜町	(※5)	(※5)	2	(※5)	-23
日立	茨城県日立市金沢町	-31	4	1	16	-15
鉾田	茨城県鉾田市柏熊	-24	8	1	17	-6
茨城鹿嶋	茨城県鹿嶋市平井	-27	11	1	17	0
銚子		-15	11	1	12	-3
<u>飒于</u> 千葉松尾	千葉宗號子印象小川町 千葉県山武市松尾町富士見台	-10	7	1	10	0
<u>下来似佬</u> 長生	千葉宗山武巾松尾町	-7	6	0	3	-3
<u>英工</u> 千葉大原	千葉県いすみ市大原	-6	5	1	10	5
勝浦	千葉県勝浦市荒川	-5	5	1	10	6
鴨川	十葉県勝川市太尾	-3	4	1	8	4
丸山	十葉県鴨川市太尾 千葉県南房総市白子	-3	3	0	5	2
<u> 丸田</u> 館山	十条県用房総市日ナ 千葉県館山市西長田	-3	3	1	<u> </u>	2

この変動量は、長崎県の福江観測局を固定局とした場合のものです。なお、各変動量の累積の合計と10年間の変動量の累積は、表示されている桁数より小さい桁での四捨五入の関係で一致しない場合があります。

表の見方: M牡鹿観測局を例に取ると、東北地方太平洋沖地震の影響で107cm沈降し、2021年2月現在、地震前と 比べて39cmの沈降となっていることを示しています。

- (※1) 「本震前後」は、2011年3月10日と2011年3月12日を比較したもので、主に本震による変動量を示したものです。(F3解析使用)
- (※2) 「本震翌日から1年後まで」は、2011年3月と2012年3月を比較したもの、「本震9年後から10年後まで」は 2020年2月と2021年2月を比較したもので、1年ごとの地殻変動量を示したものです。(F3解析使用)
- (※3) 「本震翌日から10年間の累積」は、2011年3月12日と2021年2月を比較したもので、本震後の変動量を示したものです。(F3解析使用)
- (※4) 「本震前から10年間の累積」は、2011年2月と2021年2月を比較したもので、本震とその後の動きによる変動量を示したものです。(F3解析使用)
- (※5) 2011年3月12日に欠測したため。
- (※6) 2012年3月に欠測したため。
- (※7) 移転のため、観測局廃止。